

8-4 地域活性化・十勝の中核機能を強化する交通施策

地域活性化・十勝の中核機能を強化する交通施策としては、産業振興を支える道路網の構築と、高速交通体系をより有効に活用する施策が重要となる。

8-4-1 道路交通関連施策

1) 産業軸の整備推進

帯広圏の工業団地は外周部に位置しており、これらに関連する交通が住宅地内を通過せずに東西方向・南北方向への物流機能を担う環状線を構築することで、工業団地の優位性を向上し、各市町においてバランスのとれた発展を促進するため、整備推進を図る。

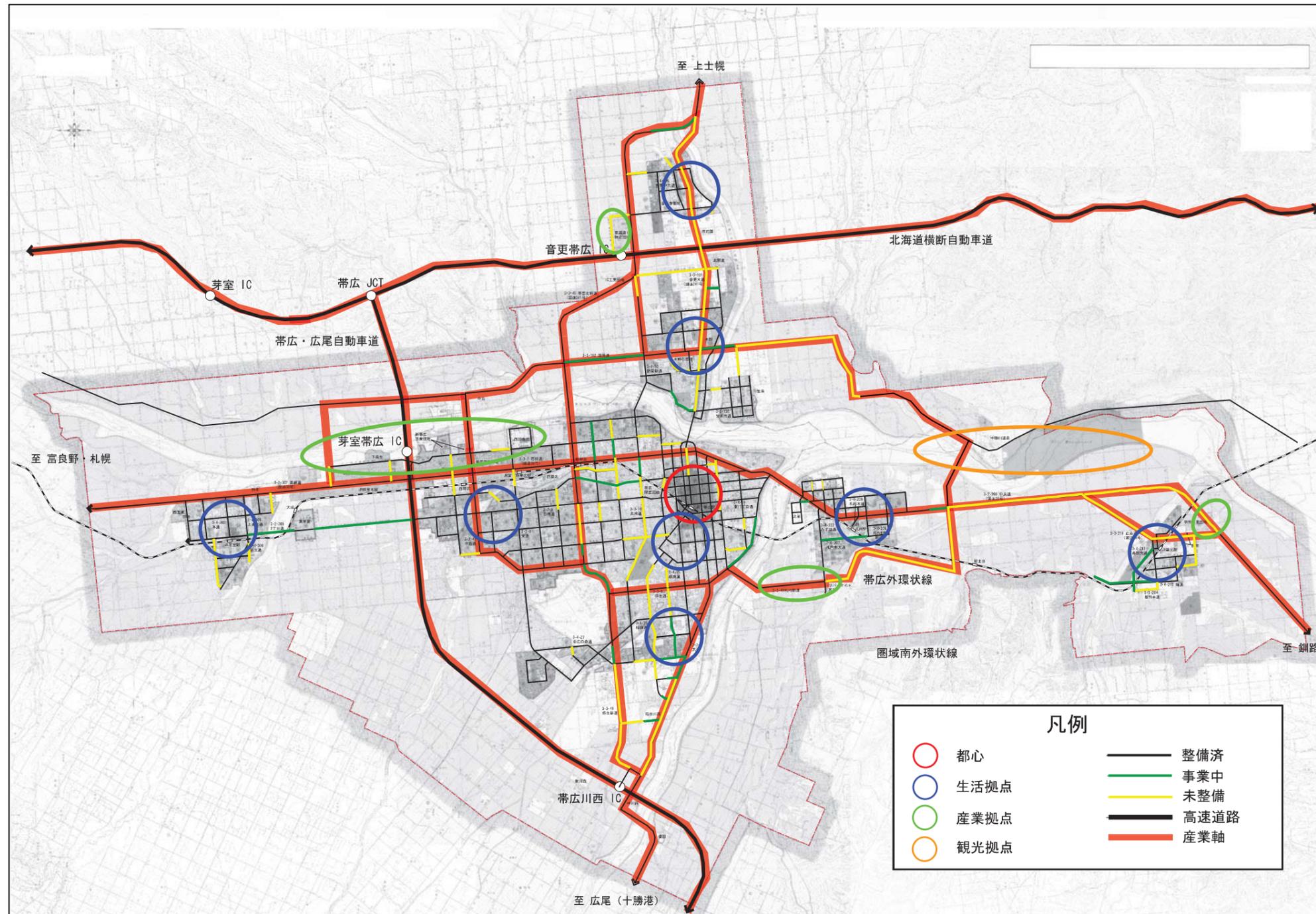


図 8-4-1 産業軸及び整備進捗状況

2) 観光交流軸の整備推進

観光拠点とホテルが集積する帯広都心のメリットを活用し、都市内観光スポットとの周遊性を高め、観光振興を図るため、観光交流軸の整備推進を図る。

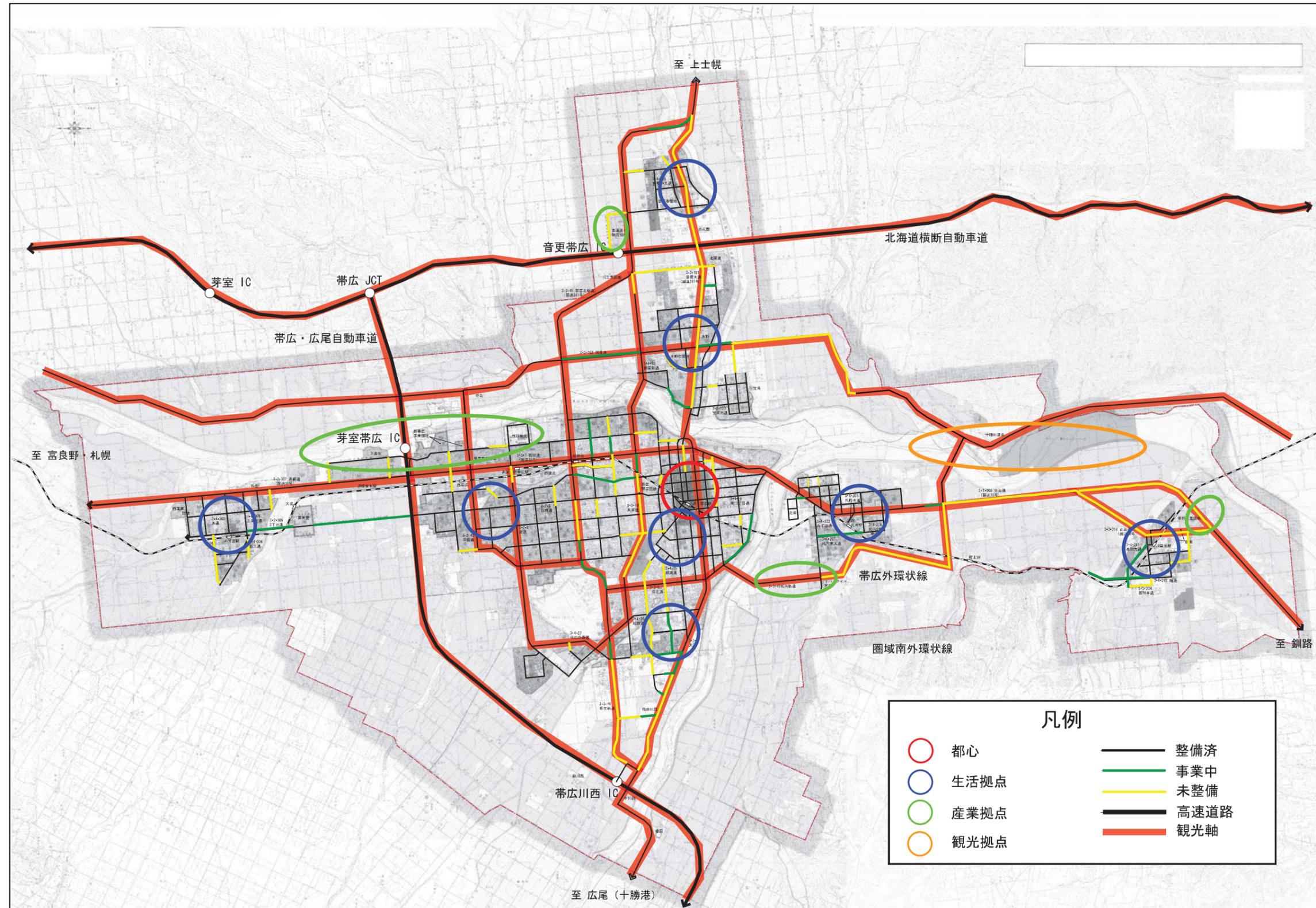


図 8-4-2 観光交流軸及び整備進捗状況

3) 高速交通体系の有効利用

緊急搬送の時間短縮や十勝圏の観光連携強化などの広域連携を促進するために、高速交通体系の重点整備を図るとともに、都市圏内における IC アクセス機能強化を図る。また、利便性向上のため ETC 導入を早期に実現する。

▽ IC アクセスの強化

- ・音更 IC へのアクセス強化

共栄通から音更 IC への直線化を進め、帯広都心部と高速道路のアクセスを強化し、高速道路利用の利便性を高める。

▽帯広川西 IC へのアクセス強化

弥生新道を南進し、川西 IC へ直結させることで、帯広南部地域と高速道路のアクセスを強化し、高速道路利用の利便性を高める。

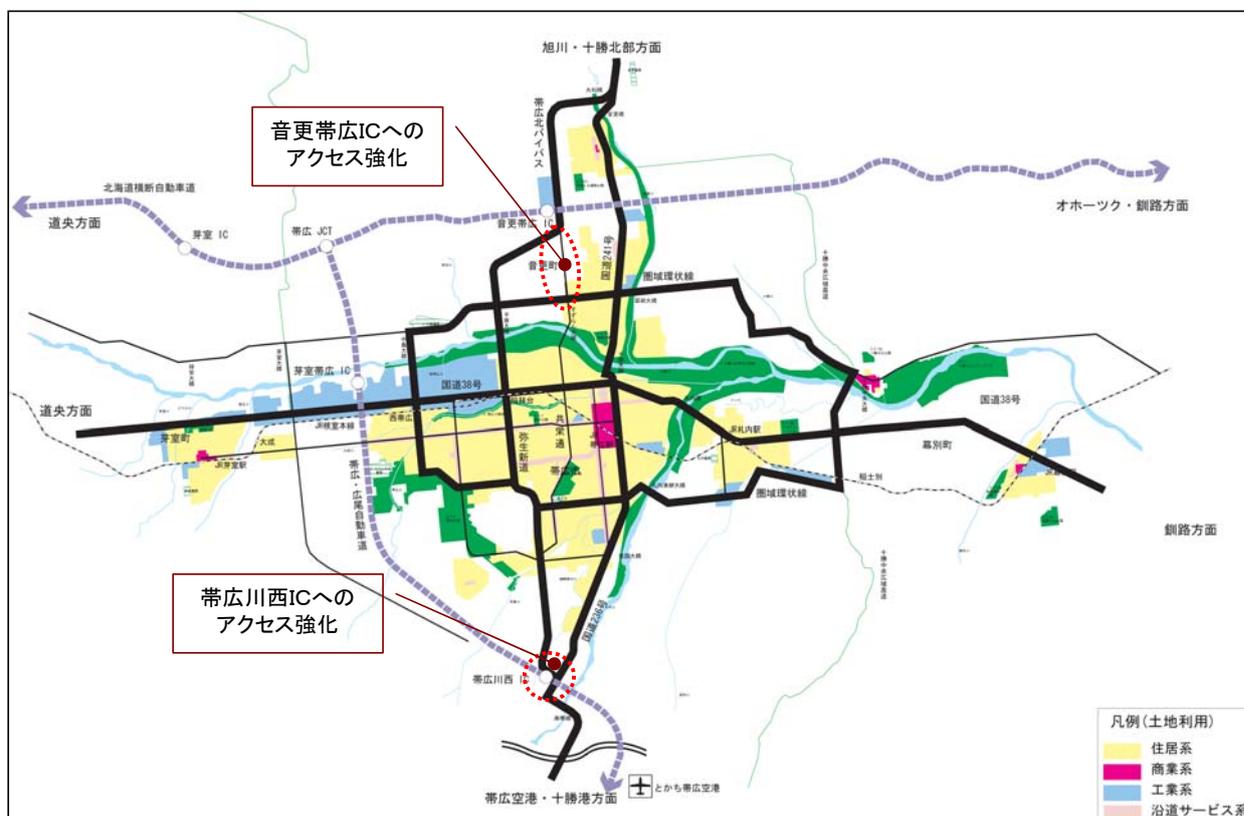


図 8-4-3 IC アクセス強化箇所

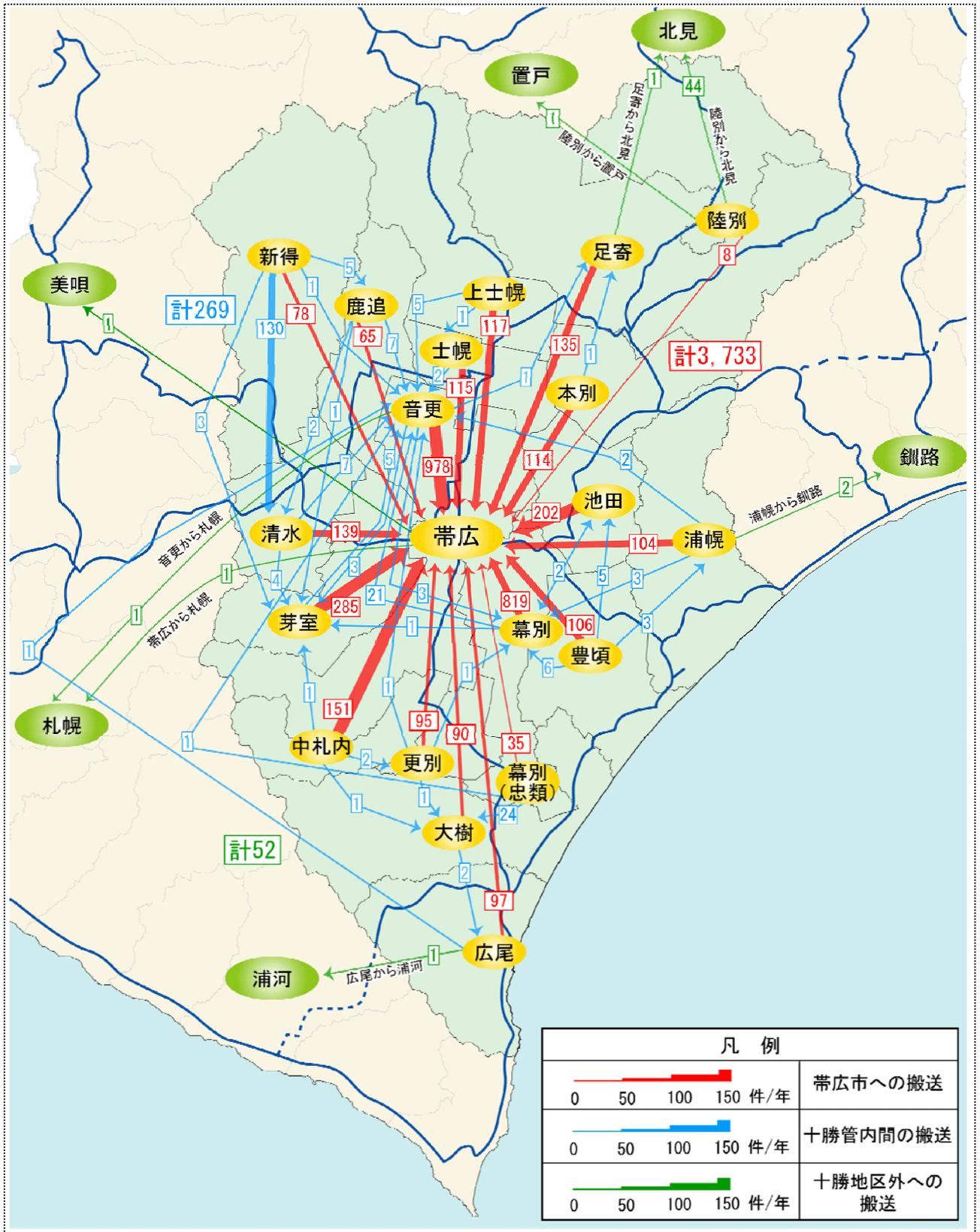


図 8-4-4 十勝圏における緊急輸送件数

4) シーニックバイウェイの推進

十勝の観光連携を強化するために、官民協働体制を確立し、地域の魅力を道で繋ぎながら個性的な地域、美しい環境づくりを図る。

▽十勝平野・山麓ルート

- ・ 26 団体が連携事業及び自主的な活動への取り組み
(花壇整備、清掃活動、シーニックカフェ、地域資源バスツアー等)

▽南十勝夢街道

- ・ 38 団体が連携事業及び自主的な活動への取り組み
(花壇整備、冬期景観研修、フォトコンテスト等)

シーニックバイウェイ北海道ルートマップ



候補ルート【テーマ】海と大地と清風のみち
南十勝夢街道
中札内村、栗別村、幕別町忠類地区、大樹町、広尾町の活動団体38団体で構成。

平成18年度の主な取り組み

【シーニックカフェ】
幕別町忠類共栄牧場でシーニックカフェを実施。
最終日までの来訪者は2,278人でした。
(7月29日～10月1日)

候補ルート【テーマ】スケールは日本一、広さ・規模・ツーリズム・鳥
十勝平野・山麓ルート
新得町、清水町、鷹泊町、士幌町、上士幌町の活動団体26団体で構成。

平成18年度の主な取り組み

【ルート資源調査バスツアー】
地域資源調査のためバスツアーを実施。

【ルート資源調査バスツアー】
地域資源調査のためバスツアーを実施。

【フォトコンテスト】
南十勝の景観ポイントや地域資源を発掘することを目的として、四季折々の自然を題材にフォトコンテストを実施。
(7月10日～10月31日)

【見どころマップ】
訪れた人達に南十勝の魅力を知ってもらうため、地元の情報を掲載した「見どころマップ」を作成。
南十勝夢街道見どころマップ

【代表者会議・分科会】
代表者会議、幹事会、分科会等を行いながら、ルートとしての活動に取り組んでいます。

【フォトコンテスト 作品募集!】

【シーニックカフェ】
日勝峠第一展望台でシーニックカフェを実施。
(9月23日～10月29日)

【代表者会議・分科会】
代表者会議、幹事会、分科会等を行いながら、ルートとしての活動に取り組んでいます。

【フォトフェスティバル】
ルートを構成する十勝西北部5町の風景・風土・生活・活動を地域資源として発掘・発見・再評価することを目的として、フォトフェスティバルを実施。
(9月22日～11月30日)

【フォトフェスティバル 作品募集中】

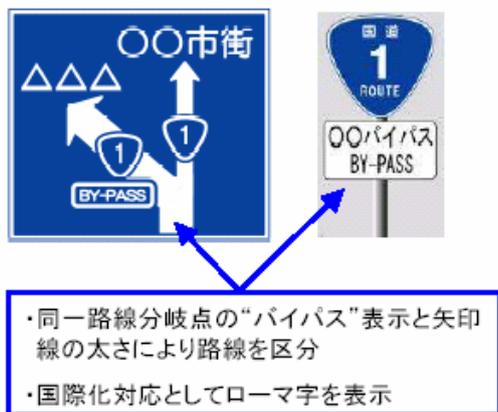
資料：帯広開発建設部HP

図 8-4-5 シーニックバイウェイ推進への取り組み

5) 外国人観光客への対応体制の充実

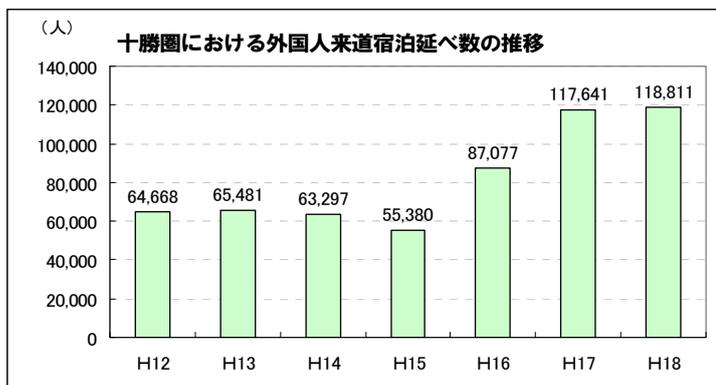
①多言語対応案内標識の導入促進

年々増加する、東アジア地域の旅行客増加に対応して、外国人観光客の情報過疎を改善数ために、多言語案内標識の導入や、パンフレット等のピクトグラム（絵文字）の統一表示を進め、よりわかりやすい道路環境を創出する。



資料：国土交通省HP

図 8-4-6 多言語対応案内標識のイメージ



資料：北海道観光入込客数調査

図 8-4-7 十勝圏の外国人宿泊延べ数

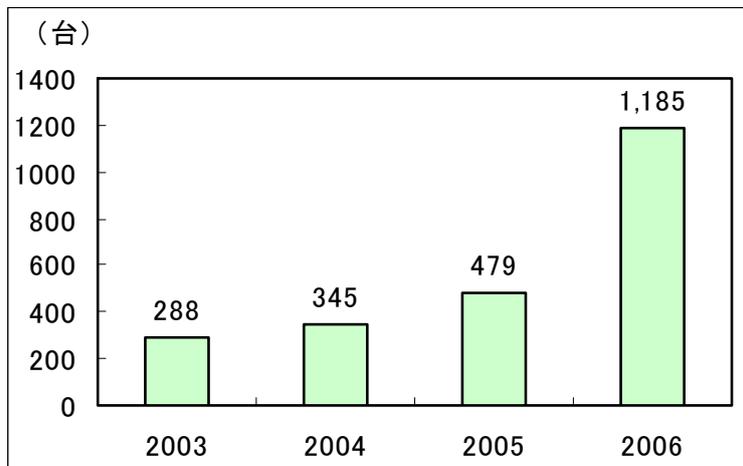


資料：観光活性化標識ガイドライン、国土交通省、平成 17 年 6 月

図 8-4-8 ピクトグラムの例

②多言語対応のカーナビ導入

外国人旅行客の利便性向上のために、マップコードを掲載した英語版パンフレットの配布や、英語音声対応カーナビを導入するなど、サービスの充実を図る。



※2006は1月から10月

資料：新千歳空港レンタカー協議会調べ

図 8-4-9 千歳空港における外国人レンタカー利用状況



資料：北海道における外国人ドライブ観光調査、北海道開発局、平成 19 年 1 月

図 8-4-10 MAPCODE の利用方法説明

8-4-2 公共交通施策

1) 都市間バスサービスの充実

高速交通体系を活用し、都市間バスの運行本数を増加することが可能か検討する。更には、パーク&バスライドを充実させ、利用者の利便性の向上を図る。

また、鉄道から、観光拠点への乗継利便性の向上を検討する。

▽都市間サービス

鉄道との市場競争が加速するため、都市間バスの運行便数の増加や価格割引など、更なるサービスの向上を図る必要がある。

▽乗り継ぎ時間の改善

鉄道と十勝川温泉路線バスなどへの乗り継ぎ時間を改善し、利便性の向上を図る。

▽パーク&バスライド

十勝バス本社、拓殖バス本社では、都市間バス利用者を対象に、パーク&バスライドを実施。今後は、IC付近での駐車場の拡充を図り、都市間バスの利便性を高める。

表 8-4-1 JRと高速バスの運賃の比較

	JR		都市間バス	
	往復価格	運行本数	往復価格	運行本数
札幌－函館	14,000	12	8,340	6
札幌－旭川	4,940	35	3,750	37
札幌－帯広	12,200	12	6,930	6

※平成 20 年 1 月 29 日現在（夏価格）

表 8-4-2 札幌駅、帯広駅、十勝川温泉のアクセス状況

JR帯広駅特急 到着時間 (札幌駅→帯広駅)	十勝川温泉行き バス発車時間 (帯広駅→十勝川温泉)	待ち時間
9:19	11:26	2時間07分
10:41	11:26	45分
11:34	13:26	1時間52分
12:51	13:26	35分
14:10	14:26(平日のみ)	16分
14:10	15:26	1時間16分
15:38	16:51	1時間13分
16:34	16:51	17分

※平成 20 年 1 月現在

2) 鉄道広域サービスの向上

帯広駅（346台）や芽室駅（84台）で実施しているパーク＆トレインの駐車場を拡充し、鉄道の広域移動の利便性を向上する。



資料：北海道旅客鉄道株式会社釧路支社HP

図 8-4-11 帯広駅周辺のパーク＆トレイン駐車場の位置図